

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和4年 6月 27日</p> <p>愛知県知事 殿</p> <p style="text-align: center;">提出者 住 所 愛知県西尾市丁田町五助52番地1 氏 名 まるひ建設株式会社 代表取締役社長 本多 淳 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0563-54-1511</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>											
事業場の名称	まるひ建設株式会社										
事業場の所在地	愛知県西尾市丁田町五助52番地1										
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日										
当該事業場において現に行っている事業に関する事項											
① 事業の種類	06 総合工事業										
② 事業の規模	元請完工工事高 6,700百万										
③ 従業員数	89名										
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;">建設現場</td> <td style="width: 30%; padding-left: 5px;">土木工事現場</td> <td style="width: 30%; padding-left: 5px;">コンクリートガラ アスファルトガラ 建設汚泥</td> <td rowspan="3" style="width: 10%; vertical-align: middle; text-align: center;">} 中間処理業者委託</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;"></td> <td style="padding-left: 5px;">建築工事現場</td> <td style="padding-left: 5px;">建築廃材・木材・鉄骨 プラスチック、がれき類</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;"></td> <td style="padding-left: 5px;">解体工事現場</td> <td style="padding-left: 5px;">コンガラ・アスガラ等</td> </tr> </table>	建設現場	土木工事現場	コンクリートガラ アスファルトガラ 建設汚泥	} 中間処理業者委託		建築工事現場	建築廃材・木材・鉄骨 プラスチック、がれき類		解体工事現場	コンガラ・アスガラ等
建設現場	土木工事現場	コンクリートガラ アスファルトガラ 建設汚泥	} 中間処理業者委託								
	建築工事現場	建築廃材・木材・鉄骨 プラスチック、がれき類									
	解体工事現場	コンガラ・アスガラ等									

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
<pre> graph LR A[処理統括責任者 安全管理部 部長] --- B[処理責任者 土木工事事部 部長] A --- C[処理責任者 建築一部 部長] A --- D[処理責任者 建築二部 次長] B --- E[各 工 事 現 場] C --- E D --- E E --- F[下 請] </pre>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスファルトガラ
	排 出 量	5082 t	1242 t
	（これまでに実施した取組） 1. 廃棄物の保管場所の適正管理を行った。 2. 収集を分別しやすいように現場で選別を徹底して行い、最終再生率を向上させた。 3. マニフェスト伝票の管理を徹底し、分別・再利用等の向上を図った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスファルトガラ
	排 出 量	4500 t	1100 t
	（今後実施する予定の取組） 1. 廃材をより少なくし、出さない工法を確立し廃棄物減少に努める。 2. 講習会・研修会に積極的に参加し社内意識の高揚を図る。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 木くず、紙くず、金属くず、廃プラスチック類、硝子・陶磁器くず等の再生可能な物の分別を徹底する。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 同上		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	建設汚泥
	排出量	13 t	1826 t
	(これまでに実施した取組) 1. 現場での分別の徹底を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	建設汚泥
	排出量	10 t	1700 t
	(今後実施する予定の取組) 1. 建設汚泥の発生抑制工法の検討を行う。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	排出量	89 t	20 t
	(これまでに実施した取組) 1. 廃棄物の保管場所の適正管理を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	排出量	85 t	15 t
	(今後実施する予定の取組) 1. 廃材をより少なくし、出さない工法を確立し廃棄物減少に努める。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 現場での分別の徹底		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 金属くずの有価物としての処理100%を目指す。 2. 梱包材等を減らしてもらうよう業者に要請をする。		

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	硝子・陶磁器くず	その他がれき類（ALC）
	排出量	20 t	66 t
	（これまでに実施した取組） ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	硝子・陶磁器くず	その他がれき類（ALC）
	排出量	18 t	60 t
	（今後実施する予定の取組） ・特になし		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・特になし		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・特になし		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃石膏ボード
	排出量	783 t	229 t
	（これまでに実施した取組） 1. 分別の徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃石膏ボード
	排出量	700 t	220 t
	（今後実施する予定の取組） 1. 混合にならないよう、さらなる分別の徹底を図る。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・現場が狭い場合に混合とする場合が多いため、混合とする現場が多いのが現状。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・トンパック等で分別の徹底を図る。		

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスベスト	
	排出量	11 t	t
	・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスベスト	
	排出量	11 t	t
	・特になし		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2・3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	3 t	679 t
	(これまでに実施した取組) 1. 廃材の減量に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	2 t	650 t
	(今後実施する予定の取組) 1. 梱包材等に使用される木材の減量に努める。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・不要な印刷を控える ・建設時に使用する木材の計画的な使用の徹底。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上		

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (R2/3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ
	全処理委託量	5082 t	1242 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	5082 t	1242 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ
	全処理委託量	4500 t	1100 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	4500 t	1100 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・解体時のアスファルト撤去ではなく再利用の提案		
※事務処理欄			

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (R2/3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	全処理委託量	66 t	20 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	66 t	20 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	全処理委託量	60 t	18 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	60 t	18 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (R2/3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	全処理委託量	89 t	20 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	89 t	20 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	全処理委託量	80 t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	80 t	5 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・梱包材料の軽減を取引先に依頼		
※事務処理欄			

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (R2/3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	建設汚泥
	全処理委託量	11 t	1826 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	11 t	1826 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	建設汚泥
	全処理委託量	11 t	1820 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	11 t	1800 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (R2/3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	全処理委託量	3 t	679 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	3 t	679 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	全処理委託量	1 t	650 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1 t	650 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・建設木材の計画的な材料の使用による端材の軽減。		
※事務処理欄			

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (R2/3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード
	全処理委託量	13 t	229 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	13 t	229 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	廃石膏ボード
	全処理委託量	10 t	210 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	10 t	210 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ボードの計画的な使用計画による、端材の軽減		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度 (R2/3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	
	全処理委託量	783 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	
	再生利用業者への処理委託量	783 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	
	全処理委託量	700 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	
	再生利用業者への処理委託量	700 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	
	(今後実施する予定の取組) ・トンパック等を置いて分別の徹底を図る。		
※事務処理欄			